

常磐富岡IC～浪江IC間では、のり面等の損傷箇所は約140箇所

NEXCO

■ 帰還困難区域では、立ち入りが制限されたため、雨水等による損傷が拡大

▼ 盛土の復旧（写真：常磐富岡ICから浪江IC方向へ約10km付近・浪江町内）

損傷状況(平成25年4月)



復旧完了(平成26年11月)



▼ 盛土の復旧（写真：常磐富岡ICから浪江IC方向へ約8km付近・双葉町内）

損傷状況(平成25年10月)



復旧状況(平成26年2月)



天候に左右されない現場環境による工事工程の確保

■ 橋梁の生コン打設日を生コン工場とあらかじめ調整し固定したほか、降雨による床版コンクリート打設延期を回避するため、エアドームを導入

羽黒川橋（橋長523m）エアドームでの施工状況



舗装工程の安定性確保及び柔軟な出荷体制の構築により工程を促進

NEXCO

- 舗装工事に使用する砕石について、近傍の砕石場からの安定供給が困難な状況であったことから仮置き場を増設し、遠方の砕石場とあわせて必要量を確保
- 工程短縮のため通常は1基の仮設アスファルトプラントを更に1基増設し出荷体制を強化

砕石仮置き場の増設



仮設アスファルトプラントの増設



工事運営・放射線被ばく線量管理の徹底による作業体制の確保

NEXCO

■地元の皆様や作業に従事された方のご理解・ご協力により、作業時間を拡大、人員を確保

- ① 作業員の意識及び行動の徹底・一目で識別できる作業服により、地元の皆様のご理解を頂く
- ② 線量管理・休憩施設を設置し、被ばく線量管理を徹底したほか、労働環境改善に努力

① 識別しやすい作業服の採用



② 線量管理・休憩施設での線量管理・労務環境改善



線量管理・休憩施設

